

# 使用率は過去最高の 82.4%、 それでも見逃せないチャイルドシート未使用の現状 ～チャイルドシート使用状況全国調査を実施、6歳未満の6分の1が未使用～

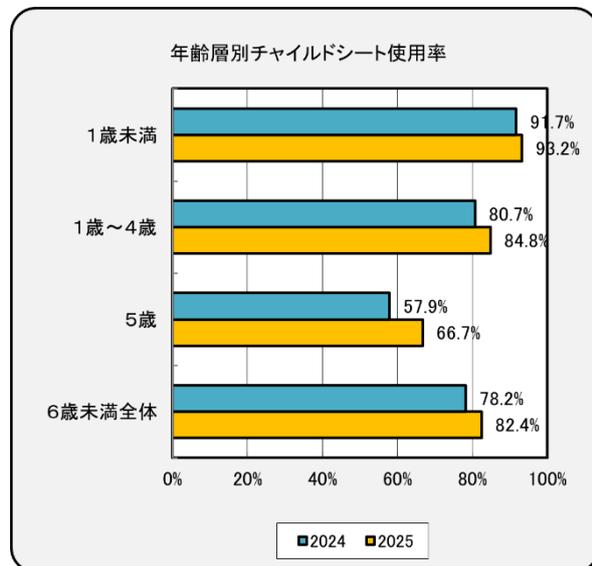
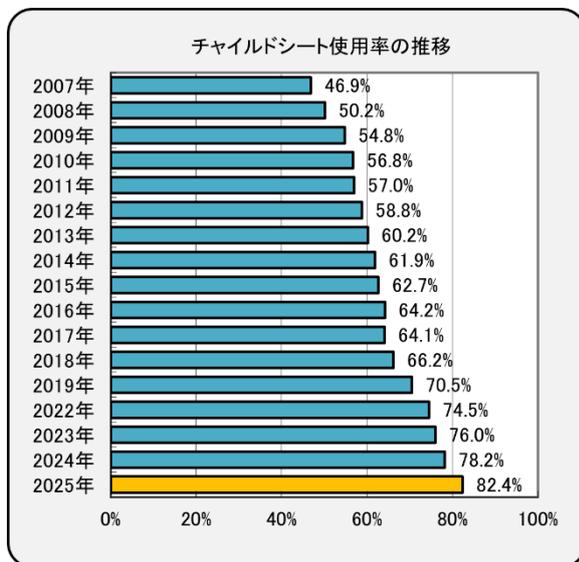
JAF（一般社団法人日本自動車連盟 会長 坂口正芳）は、警察庁と合同で2025年5月10日（土）～6月14日（土）※の期間、自動車乗車中の6歳未満の子どもを対象に「チャイルドシートの使用状況」と「チャイルドシートの取付け状況、着座状況」調査を全国で実施し、その結果を公表しました。  
※全国的な天候不順のため、調査期間を例年より延長

## ■チャイルドシートが正しく取付けられていたのは74.8%、 着座状況調査では44.4%が正しく着座できていない現状も

全国99箇所で行ったチャイルドシート使用状況を調査した結果によると、6歳未満の子ども全体の使用率は82.4%（前回比4.2ポイント増）で過去最高となりましたが、チャイルドシートの使用が義務付けられている6歳未満の子どものうち、およそ6分の1が依然としてチャイルドシートを使用していないという実態がわかりました。

また、全国16箇所（8地域）で行ったチャイルドシート取付け状況調査によると、乳児用・幼児用のチャイルドシートが自動車に正しく（取扱説明書通りに）取付けられていたのは74.8%で、残りの25.2%は何らかの問題で正しく取付けられていないことが判明しました。

同時に実施したチャイルドシート着座状況調査では44.4%が正しく着座できておらず、着座状況についても課題があることがわかりました。



※2020・2021年は、新型コロナウイルス感染症の影響により調査中止

※その他の調査結果については、下記 URL より「チャイルドシート使用状況調査（2025年調査結果）」をご参照ください

## ■JAFでは身長150cm未満の子どもにチャイルドシートの使用を推奨

6歳以上であっても子どもの体格によってはクルマのシートベルトが十分な効果を発揮できない場合があります。その際は、ジュニアシート（背もたれ付きタイプまたは、ブースタータイプ）を活用しましょう。

しかし150cm未満はあくまで目安で、確認のポイントは、シートベルトが首や腹部にかからないことです。

※機種やクルマの構造により、体格の目安が異なる場合があります。

チャイルドシートを適正に使用・着座していないと子どもが怪我をするなど、重大な事故に繋がる可能性があります。JAFでは、引き続き子どもの車内での安全を守るため、適正なチャイルドシートの使用に関する啓発活動を積極的に進めてまいります。

▼添付資料：チャイルドシート使用状況調査（2025年調査結果）

<https://jaf.link/3Kiivja>

▼参考ページ：チャイルドシート完全ガイド

<https://jaf.link/3ItGgUQ>

**一般社団法人 日本自動車連盟 広報課**

Tel : 03(3578)4920 Fax : 03(3578)4912 Mail : koho@o3.jaf.or.jp URL : <https://jaf.or.jp/>

〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 日本自動車会館

メディア専用お問い合わせフォーム（右記二次元コード） <https://jaf.or.jp/media>

